

令和4年度新型コロナウイルス感染症に対する取組

愛知医療学院短期大学

【学修支援体制】

◆オンライン授業

- ・学修効果を検証した上で正規課程でのオンライン授業を開講
- ・学内のどこにいてもアクセス可能なWiFi環境、主要教室にオンライン授業に対応可能なノートパソコン、カメラを整備

◆感染状況を踏まえた授業実施、新型コロナウイルス感染症罹患時等の欠席の扱い

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により登校ができなくなった学生に対して個別にオンライン授業への対応を実施
- ・新型コロナウイルス感染症に関連して欠席する場合に公欠の取り扱い規程を整備

◆学修上の学生ニーズの調査を踏まえた支援策の見直し

- ・学修成果獲得状況および満足度に関するアンケートを実施の上、結果を各委員会や部門で検討し改善に向けた取組を実施

【学生支援】

◆オンラインでの就職支援

- ・就職説明会のオンデマンド配信、オンラインでの面接指導を実施

◆学生相談体制

- ・学生ポータルサイトでの学生相談窓口（学内、学外）の定期的な案内
- ・公認心理師、臨床心理士による学生相談室の開室

◆健康管理

- ・学長メッセージ等による健康管理に関する情報発信、注意喚起
- ・附属クリニックの看護師による毎日の体調管理チェック体制を整備

◆学生同士のネットワークの強化

- ・新生対象のスタートアッププログラムを実施し学生同士の交流を促進

◆学生支援に関する学生ニーズの調査を踏まえた支援策の見直し

- ・学生支援に関するアンケートを実施の上、結果を各委員会や部門で検討し改善に向けた取組を実施

【地域貢献】

◆感染対策を実施した上での地域貢献活動

- ・コロナ禍においても感染対策を実施した上での公開講座、清須市民げんき大学の開催
- ・地域の職域接種に法人所属の医師、看護師を派遣

【大学運営の高度化】

◆感染状況に応じた働き方への対応

- ・情報セキュリティを担保した上での会議のオンライン化、電子決裁システムの導入により柔軟な働き方ができる環境整備
 - ・新型コロナウイルス感染症に対応した各種規程の整備、ガイドラインを策定し在宅勤務制度の確立
-